

はくび通信

Okinawa Prefectural Museum & Art Museum News Letter

vol.02 冬号

CONTENTS

- 01 表紙作品
- 02 美術館 注目の展覧会
- 03 博物館 注目の展覧会
- 04 トピックス
- 05 “はくび”ありんくりん
- 06 教育普及コーナー
- 07 イベント情報
- 08 表紙作品解説／営業情報
アクセスマップ／編集後記
あなたとつくる
夢のアート★ツリー

エドガー・ドガ《マネとマネ夫人像》(1868・69)



美術館

福岡市美術館・北九州市立美術館の
名品コレクションが沖縄に!!

夢の美術館

ーめぐりあう名画たちー

優れた名品を有する福岡市美術館と北九州市立美術館の改修工事にともない、世界の名品が初来沖します。サルバドール・ダリやミロ、シャガール、ドガ、ルノアール、ポール・デルヴォー、アンディー・ウォーホルをはじめ、国内では黒田清輝、藤島武二、岸田劉生、青木繁、東山魁夷の巨匠たち。そして現在活躍する草間彌生、やなぎみわなど日本の現代美術の作品も併せて展示します。名品のほとんどが県内初公開となります。

19世紀の印象派からシュルレアリスム、アンフォルメル、ポップアートなど幅広い領域の名画を鑑賞する展覧会として沖縄ではこれまでにない規模です。夢のような迫力あふれる巨匠の作品に触れてみてはいかがでしょうか。(学芸員 仲里安広)

2017年2月5日(日)まで開催中 美術館 企画ギャラリー1、2
一般 1,000(800)円、高校・大学生 600(480)円、小・中学生 300(240)円



ダリ《ポルト・リガトの聖母》1950年 福岡市美術館
© Salvador Dalí, Fundació Gala-Salvador Dalí, JASPAR Tokyo, 2016 G0683

Okinawa art series VI Keiichi Yamamoto Exhibition - The Surrealist Perspective.

沖縄の美術シリーズVI

山元恵一展・まなざしのシュルレアリスム

Le fragment du rêve (夢のかげら)

夢かうつつか、まぼろしかー。自由な発想でモチーフが組み合わされた不思議な世界、それがシュルレアリスムの絵画です。

本展覧会は戦後草創期の沖縄の美術家にスポットをあてた「沖縄の美術シリーズ」の第6回目となり、1951年に《あなたを愛する時と憎む時》で注目を浴びた山元恵一とその後のシュルレアリスム絵画を紹介するものです。戦後にたどる喪失感から立ち上がり、シリアスかつユニークで、まるで謎解きのように純粋に楽しめる絵画展です。(学芸員 豊見山 愛)

2017年3月3日(金)～4月23日(日) 美術館企画ギャラリー1、2
一般 1,000(800)円、高校・大学生 600(480)円、小・中学生 300(240)円



山元恵一《岬》1975年

※上記の展覧会チケットで「真喜志勉展－アンビバレント」もご覧になれます。ぜひ合わせてご覧ください。

ニューコレクション・シリーズII

真喜志勉展－アンビバレント

真喜志勉(1941ー2015)は、戦後沖縄前衛美術のパイオニアとして活躍しました。本展覧会では、真喜志がアメリカ戦後美術、特にポップアートに影響を受けた1970年代の作品、沖縄の基地や社会問題を彼なりの視点で捉え表現した《カウントダウン》など飛行機シリーズ、晩年のオスプレイをモチーフとした作品群、平面に漆喰や漆、鉄板など様々な素材を用いた作品など幅広い展示を行いながら、戦後沖縄前衛美術の流れのひとつを、真喜志作品をととして紹介します。(学芸員 島筒 格)

2017年4月16日(日)まで開催中 美術館コレクションギャラリー1、2
※美術館コレクションギャラリー3では、「沖縄美術の流れ(後期)」を同時開催
一般 310(250)円、高校・大学生 210(170)円、小・中学生 100(80)円、70歳以上・県内小中学生無料



「Army chips at Okinawa」

コレクションギャラリー 1、2. ホワイエ

注目の展覧会 クローズアップ



サキタリ洞



サキタリ洞遺跡出土の
世界最古の釣針
(約2万3千年前)



沖縄の先史時代のさまざまな貝器(再現品)

2017年1月15日(日)まで開催中 博物館 企画・特別展示室
一般 1,000(800)円、高校・大学生 630(510)円、小・中学生 380(310)円

世紀の大発見!世界最古の釣り針を初公開!!

港川人の時代とその後

ー琉球弧をめぐる人類史の起源と展開ー

隆起サンゴ礁からなる石灰岩が広く分布する沖縄では、約2万年前の港川人をはじめとする旧石器時代の人骨化石が数多く発見されており、近年の発掘調査では従来の沖縄の人類史を書き換える成果が得られています。

本展では人類の起源と進化のあらましを紐解き旧石器時代の日本列島と沖縄の出土品を比較しつつ、アジアの中での沖縄の旧石器人の特徴とその位置づけを紹介しします。(学芸員 山崎真治)



時空を超えて沖縄がみえる!!!

琉球・沖縄の地図展

地図とは、ある地域の山・川・海などの状態や都市の分布などを縮尺して平面にあらわした図で、私たちの住む沖縄では琉球王国成立以前から地図が描かれています。琉球王国時代の高度な測量や製図技術が近年解明され、その学術的価値の高さが注目を浴びています。本展では琉球・沖縄の地図をはじめ最新の地図研究成果を盛り込みながら、地図(古地図)を通して見えてくる琉球王国時代から近現代の琉球・沖縄の変遷と意外な見どころを紹介します。

(学芸員 石垣忍・崎原恭子) 【重要文化財】間切図(首里・泊村・久米村・那覇など)



2017年2月1日(水)～4月16日(日) 博物館企画展示室及び特別展示室1・2
一般 700(560)円、高校・大学生 600(480)円、小・中学生 300(240)円



琉球国図(部分)

※上記の展覧会チケットで博物館常設展もご覧になれます。ぜひ合わせてご覧ください。

博物館常設展

海と島に生きる ー豊かさ、美しさ、平和を求めてー

海洋性、島嶼性の地理的要因により豊かな自然環境を持つ沖縄県は、歴史的に日本本土や中国をはじめアジア諸国と盛んに交易を行い、日本の中でも独自の個性豊かな歴史、文化を創りあげてきました。「海と島に生きるー豊かさ、美しさ、平和を求めて」のテーマを持つ常設展示は、沖縄の自然、歴史、文化の総合的かつ体系的な展示を行います。また、学芸員の調査研究活動などを通し、広く内外に沖縄の独自性や優位性の良質な情報を発信します。

一般 410(330)円、高校・大学生 260(210)円、小・中学生 150(120)円、70歳以上・県内小中学生無料



常設展示室

※開館時間:博物館、美術館ともに午前9時～午後6時 金・土は午後8時まで(※入場は閉館30分前まで) 月曜休館(祝祭日の場合は翌日休館)
※()内は前売及び20人以上の団体料金



トピックス 博物館特別展「港川人の時代とその後ー琉球弧をめぐる人類史の起源と展開ー」関連エッセイ

旬の味覚を楽しみ、釣りもたしなむ旧石器人 ーサキタリ洞調査で見えた暮らしぶりー



近ごろ「世界最古の釣り針」で話題のサキタリ洞遺跡。旧石器人といえば、石器を先端にしつらえた槍を片手にナウマンゾウやシカを狩る姿が人気だ。最近では、黒潮流れる雄大な海に果敢に挑む旧石器人を国立科博が描き出そうとしている。どちらも勇壮で魅力的だが、私たちが新たに提案する沖縄旧石器人の暮らしは、やや趣を異にする。

サシバがピクシーと秋の訪れを伝えるころ、「今年も美味しいカニをいただくか」と熱きよだれをしたたらせ、彼らはサキタリ洞を訪れる。日がとつぷりと暮れば、付近を流れる雄樋川はカニ天国へと変貌を遂げる。ミソたつぷり身もぎつしり、旬を迎えたモクスガニが産卵に向けて川を下ってくるのだ。それを待ち受け捕まえてやれば、今日も美味しいカニを味わえる。カニを待つ間、ニョロリあばれるオオウナギが姿を見れば、そいつも釣りあげてみせようか。時には海へとくり出して、貝殻集めてビーズや道具の素材とし、ついでに魚も捕えましょう。発掘成果に基づけばなんとも優雅で楽しい旧石器人の暮らしが見えてくる。

(文学芸員 藤田祐樹)



サキタリ洞から発掘された暮らしの跡



世界最古の釣り針
(表面と裏面)



Ⅱ層カワニナ

Ⅱ層カニ



サキタリ洞

※博物館特別展「港川人の時代とその後」にて公開中【2017年1月15日(日)まで】

はくびのここが好き!

洋楽が大好き! 交流員の 神元 さん

イチオシの作品は... 安谷屋 正義 氏 作品「塔」
(当館収蔵品)

洗練されたタッチが素晴らしい
天に向かって伸びている姿
ムダのない曲線
背景の
幻想的な色使い
何度見ても
私を惹きつける...



ミュージアムショップ ゆいむい



販売価格 ¥2,052(税込)

大人気のイリオモテヤマネコぬいぐるみが
ショップに再入荷! 発見から50年、西表島
にのみ生息する国指定特別天然記念物で
す。耳が丸く、クリっとした目で見つめられると
カワイイ! ぜひショップにお立寄り下さい。

営業時間 9:00~18:00 直通 098-941-0749



中城村護佐丸歴史資料図書館

沖縄博物館友の会

10月に「中城の文化財を見る・学ぶ」を開催し、抽選で選ばれた会員の皆様と「ペリーの旗立岩」や「中城村護佐丸歴史資料図書館」、「安里のテラ」などを見学しました。今後も会員限定の楽しい企画にご期待下さい。

直通 098-868-2722

指定管理者 (一財) 沖縄美ら島財団 エントランスホールに夢のツリーが出現! あなたとつくる 夢のアート★ツリー

企画展「夢の美術館ーめぐりあう
名画たちー」開催を記念してこの
冬は当館をイルミネーションと夢
のアート★ツリーで彩ります。テーマは「夢」♪
家族で... 友達と... 恋人同士で...
あなたはどんな夢を描きますか?
みんなでつくるアート作品です♪
願いごとを書いて、ツリーに飾って、みんなで夢のツリーを完成させよう!

会期 2017年2月19日(日)まで



ミュージアムカフェ 茶花(ちゃか)



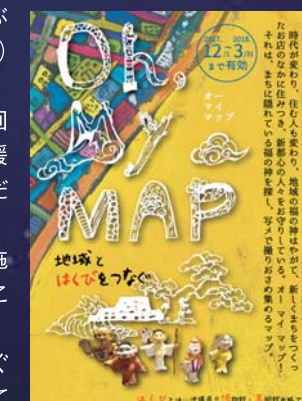
寒い時期にぴったりのシークワサー
しょうが茶はいかがですか。国産生姜
のピリリとした辛みと、県産シーク
ワサーの爽やかな酸味の味わい
で、心身ともに温まりませんか?



営業時間 11:00~18:00 TEL/FAX 098-862-7530
席数 42席(テーブル数16) NAHA Wi-Fi加入店

NPO法人 沖縄県立美術館支援会 happ × (一財) 沖縄美ら島財団

当館と周辺地域を結ぶ
まちまーい(まち巡り)
MAPができました。
今回記念すべき第一回
目はなんと29もの応援
店舗にご協力していただ
いております。
MAPに記されている施
設や店舗を巡るとイイこ
と満載です♪
さあ~あなたも今すぐ
Oh, My MAPに参加して
「福の神」を探す旅に出よう!



まちまーいキャンペーン「Oh, My MAP」
期間 2017年3月末まで お問い合わせ 098-941-8200

移動展 in 座間味島



当館では教育普及活動の一環として日ごろ当館に足を運ぶことが難しい離島や遠隔地に住む方々に博物館資料や美術作品を見てもらおうと年に一度館内を飛び出して県内離島を訪問する「移動展」を実施しています。博物館が首里にあった1980年に久米島で開催して以来これまで23の地域を訪問しています。会場には大きな恐竜模型をはじめとする沖縄の自然・歴史・文化を知る資料のみならず、開催地の魅力を伝える資料も展示します。さらに美術館ではモノクロ映画の上映他、開催地のお客様と美術作家と一緒に作品を作るワークショップも行います。本年度(H28年度)は12月16日～18日の3日間、座間味島で開催し、島の小学生を始め大変多くの方にぎわいました。今後も当館教育普及活動をご注目ください。

冷たい北風が吹く中、会場は多くの島民でにぎわいました。



地元の子どもさんに質問を受けることもあります



会場の様子



みんなでカチャーシーを踊ります

こんな出会いも



スタッフの声

毎年、開催地でお客様との交流が楽しみです。

開催地の来場者との交流を通じて、地元について深く知りたいという思いを感じることがあります。

その土地でしか出会えない生物や石などに会えるので毎回楽しみです。



カメおばあと一緒に楽しく学ぼう！
「沖縄近現代美術史年表」



沖縄の近現代美術史と美術館の作品を美術館コンシェルジュ「カメおばあ」の案内で楽しく学びながら見ることができます。5カ国語表示(日本語、英語、繁体字、簡体字、韓国語)なので外国からの来館者の方でも対応しています。Web版以外にも、アップル、アンドロイド、ウィンドウズ用の各アプリも無料です。当館HPか上図QRコードからアクセスして下さい。



イベント情報

博 博物館のイベント 美 美術館のイベント 指 指定管理者のイベント

※日程やタイトルなど変更する場合があります。当館開催場所や参加費などの詳細情報はHP・チラシでお知らせいたします。

1-3月

指 ふれあい体験室ワークショップ
「ふれたい博士の
びんがたデザイン」

[開催日] 1・2・3月 毎週土曜日
[時間] 10:00 / 10:30 / 11:00 / 11:30



博 常設展展示解説会 [時間] 各回 14:00-15:00

生物 1/12 木 美術 2/9 木 教育 3/9 木
工芸 普及

博 文化講座 [時間] 各回 14:00-16:00 (※入場無料)

1/14 土 沖縄の人骨
[講師] 土肥直美氏
3/18 土 琉球国図と地図奉納
[講師] 渡辺美季氏



博 バックヤードツアー [時間] 各回 14:00-15:00

生物 1/28 土 美術 2/25 土 美術 3/25 土
工芸 工芸

博 学芸員講座 [時間] 各回 14:00-16:00

人類 1/7 土 歴史 2/4 土 歴史 3/4 土

美 学芸員講座 1/28 土 2/25 土
[時間] 各回 14:00-15:30

美 美術館講座「夢の美術館～めぐりあう名画たち～」関連
「印象派から現代まで 絵画の軌跡」

1/8 日 [講師] 土屋誠一氏 [時間] 14:00-15:30

美 講演会「夢の美術館～めぐりあう名画たち～」関連
「福岡市美術館 収集活動の変遷」

1/15 日 [講師] 山口洋三氏 [時間] 14:00-15:00

美 シンポジウム
「夢の美術館～めぐりあう名画たち～」関連
「美術館と作品収集」

[パネリスト] 山口洋三氏 重松知美氏 前田比呂也氏
1/15 日 [時間] 15:00-17:00

美 シンポジウム
「山元恵一展 Le fragment du rêve (夢のかけら)」関連
3/4 土 [時間] 14:00-16:30

美 コンサート「山元恵一展 Le fragment du rêve (夢のかけら)」関連
「山元ほるん音楽会(仮)」
3/3 金 [時間] 18:00-20:00

美 ギャラリートーク
「夢の美術館～めぐりあう名画たち～」関連
1/15 日 [時間] 10:30-12:00 1/29 日 [時間] 14:00-15:00

美 ギャラリートーク
「真喜志勉展—アンビバレント」関連
3/12 日 3/19 日 [時間] 各回 14:00-15:30

美 キュレータートーク
「夢の美術館～めぐりあう名画たち～」関連
1/21 土 [時間] 各回 14:00-15:00

美 キュレータートーク
「山元恵一展 Le fragment du rêve (夢のかけら)」関連
3/18 土 [時間] 14:00-15:00

美 ミュージアムツアー 1/28 土 [時間] 10:30-12:00

美 ワークショップ
「夢の美術館～めぐりあう名画たち～」関連
1/14 土 ※詳しくは決定次第HPにてお知らせします。

美 ワークショップ「真喜志勉展—アンビバレント」関連
2/11 土 ※詳しくは決定次第HPにてお知らせします。

その他のイベント

指 トコトコ歩く干支のおもちゃづくり「酉」
1/9 月祝 [時間] 14:00 / 16:00 (2回実施)

指 バレンタインイベント
「音楽とともに楽しむ大人のアートトーク」
[出演] 大湾宗定氏 大湾絹江氏 渡具知愛氏 前田比呂也氏
2/11 土 [時間] 18:00-20:00 [チケット] 3,500円



〔表紙作品解説〕 エドガー・ドガ 《マネとマネ夫人像》(1868・69)

印象派の誕生に指導的役割を果たしたドガとマネ。互いに作品を交換した時にドガはマネにこの絵を贈りました。しかしマネはドガの描いた夫人の顔の歪みが気に入らず、顔のあたりから切り取ってしまいました。変わり果てた自分の絵に怒ったドガはそれを取り返しのでした。後に夫人を復元するつもりで下塗りしたカンヴァスを継ぎ足しましたが、一日延ばしにしているうちにそのままの状態になってしまったようです。

ドガは優れた肖像画も多く残しました。まるで心理学者のごとくその人の隠された本質を読み取るのに長けた画家であったともいえます。

※この作品は「夢の美術館」一めぐりあう名画たち一に展示されております。
(2017年2月5日まで 美術館企画ギャラリー1、2)



〔開館時間〕 午前9時～午後6時(金曜日・土曜日は午後8時まで)

※入館は閉館30分前まで

〔休館日〕 月曜日(月曜日が祝日にあたる場合は開館し、翌平日が休館)

館内消毒休館(2月20日～23日)

※休館日は変更することがあります

アクセス

駐車場は台数が限られておりますので、
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

〔バス〕那覇空港発99番線 おもろまち3丁目バス停下車〈徒歩5分〉

120番線 上之屋バス停下車〈徒歩10分〉

市内線 3.7.10番線 県立博物館前バス停下車

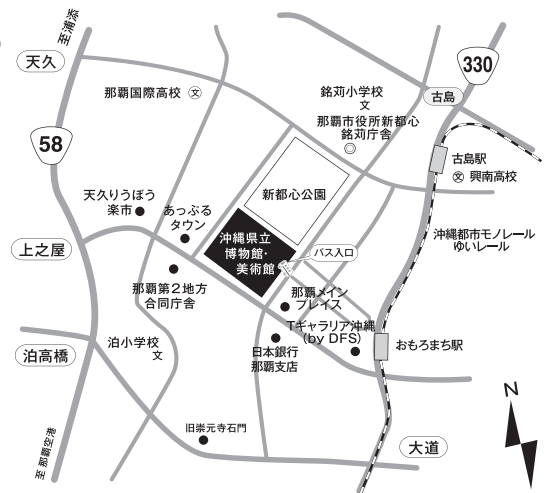
6番線 那覇メインプレイス東口バス停下車〈徒歩5分〉

市外線 バイパス経由 おもろまち駅前バス停下車〈徒歩10分〉

国道58号経由 上之屋バス停下車〈徒歩10分〉

おもろまち行 おもろまち1丁目バス停下車〈徒歩3分〉

〔沖縄都市モノレール〕ゆいレール おもろまち駅下車〈徒歩10分〉



編集後記

あけましておめでとうございます。当館は今年11月に開館10周年を迎えます。この記念すべき節目の年を迎えるにあたり記念特別展の開催の他にも様々な取組みや数多くの記念イベントを企画しております。すごいことになりそうです(≧▽≦)b 今からワクワクが止まりません。次回のはくび通信【春号】からその内容を明らかにしていきますね。2017年の当館の活動をお楽しみに!(美ら男)

はくび通信 vol.02 冬号 季刊誌

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1 TEL 098-941-8200 (代表)

〔発行日〕2017年1月5日

〔編集・発行〕沖縄県立博物館・美術館 指定管理者 一般財団法人 沖縄美ら島財団

沖縄県立博物館・美術館 あなたとつくる

夢のアート★ツリー

2017年2月19日(日)まで

あなたの夢をのせてツリーをデコろう!

「夢の美術館」の観覧券をお持ちの方にはもちろん
願いごとシートを差し上げます。願いごとを書いて、
ツリーに飾って、みんなで夢のツリーを完成させよう!



特設フェイスブック

企画展「夢の美術館一めぐりあう名画たち」開催記念
エントランスホールに夢のツリーが出現!

描き
ど
あ
恋
友
家
き
ん
な
人
達
族
ま
な
は
同
と
で
す
な
は
士
：
か
夢
：
？
を
で
：

【主催】沖縄県立博物館・美術館 指定管理者 一般財団法人 沖縄美ら島財団